

#### (4) 小学理科ネット

- 概要： 小学校には理科教育専門の教員がいないため、小学校の先生の理科教育を支援するウェブサイト（ホームページ）を開設し、理科教育に関する質問と回答を蓄積していくなどにより、小学校での理科指導における実験のノウハウやお互いの経験を情報交換・支援します
- 事業実施の経緯： 昨年度までの議論で、小学校段階での理科学習の充実化を図ることが、今日の「理科離れ」への一つの対処との結論を得ました（昨年度の議事録参照）。その議論の中で、まずは小学校段階において充実した観察・実験を体験させることが重要との指摘がなされものの、特に観察・そのために、理科を得意とする小学校教師が非常に少なくなっている現状を踏まえ、教師間で理科に関する情報の交換や共有を支援するシステムの有効性が提案されました。そこで本プロジェクトでも、そのためのインターネットウェブサイト을新たに構築し、運用することとなったものです。
- 対象者： 小学校の教員など
- 特徴：
  - ・インターネットにより気軽に理科教育について質問できる場を提供
  - ・理科の授業に苦勞されている小学校の先生のためのお助けひろば
  - ・小学校の理科授業のためのノウハウや裏ワザを提供  
教科書に載ってる実験の裏ワザ・ノウハウ、今さら聞けないこんな疑問質問に答えます。理科の授業がもっと楽しくなる
  - ・地層の観察場所や植物の育成時期など広島の地域性を反映した情報を提供
- 開始時期：
  - ・平成15年12月テスト運用開始
  - ・平成16年 5月本格運用開始
- 情報交換の例
  - ・水が凍る温度を調べる実験が苦手です。凍らない…凍るところを見逃してしまう…など…どうすればよいでしょう？
  - ・児童を連れて地層の観察をしたいと考えています。東広島市内で地層が安全に観察できる場所がないでしょうか？
  - ・ヘチマやカボチャを使った上手な受粉実験の仕方？
  - ・キャベツ・朝顔の育て方？
  - ・蜂の巣をもらったのだが、どうしよう？
- 実施体制
  - ・サイト運営責任者：大学院教育学研究科 林教授
  - ・サイト管理補助者：教育学研究科大学院生 佐竹靖
  - ・支援教員等：管理者のほかに小学校の先生を中心とした運営グループを設置  
大学院教育学研究科 助教授 磯崎哲夫  
大学院理学研究科 教授 大杉節

地域連携センター	教授	橋本康男
府中町立府中北小学校	教諭	土井徹久
福山市立宜山小学校	教諭	桑田浩弘
大竹市立小方中学校教諭	教諭	河北光弘
府中町立府中緑ヶ丘中学校	教諭	櫻井収一
福山市立駅家中学校	教諭	占部正弘
広島市立美鈴が丘高等学校	教諭	池永寛隆
広島市立基町高等学校	教諭	堀江隆博
国立教育政策研究所教育課程研究センター	教育課程調査官	呉屋博

・学生スタッフ：  
大学院教育学研究科の大学院生1名

○所要経費	424,677円
・システム開発委託費	156,297円
・システム機能追加委託費	268,380円

○ サイトの構成

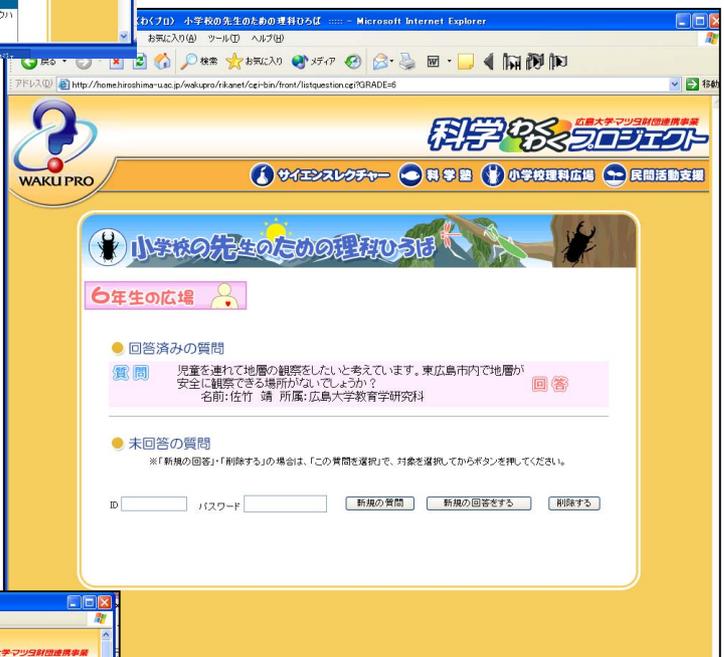
プロジェクト会議にてサイトの基本的な構造を議論した結果、小学校現職教師が“気楽にどのような質問でも書き込むことができ、その質問に対して、小学校関係プロジェクト委員（府中北小 土井教諭，福山市宜山小 桑田教諭），および大学教官等からなるサポートスタッフが答えを書く「掲示板」を核とした構造とすること（専用のメールリストを設定し現在運用中），また，このサイトの閲覧は誰でもできるが，書き込みにはネット上でID登録制とすることとしました。



(小学校の先生のための理科ひろばトップページ)



(質問や回答を書き込むためには登録が必要)



(質問)



(回答)